

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網450-6 ユアサビル2階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：小高 徹 幹事：高山 義則
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 高野 祐二・会報担当 石田 英世

2023年2月8日(水)  
第24巻第25号

通巻第1012号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: rc@oamirotary.com



### 本日の例会

点 鐘 会長 小高 徹  
ソング それでこそロータリー  
会長挨拶 会長 小高 徹  
幹事報告 幹事 高山 義則  
プログラム

卓話 古山 豊 先生

「御宿町 メキシコ記念塔について」

### ニコニコBOX

清宮 建治 会員  
お見舞頂きありがとうございます。  
ニコニコに入れます。

大越 将司 会員  
妻の誕生日祝を頂き、ありがとうございます。  
した。

例会日	2月1日	1月18日
会員数	31	31
出席	20	19
欠席	11	12
M U	0	0
免除	6	7
出席率	83.87%	83.87%

## 会長挨拶

小高 徹 会長



皆さん、こんにちは。  
早いもので、今日から2月に入りました。月日が経つのが「あっという間」に過ぎてしまいました。  
7月から小高、高山年度が始まり、早くも7ヶ月過ぎましたが、本来、「やらなければならない事があるのでは？」と、気持ちだけが先走りして中々思う様な例会ができていない事、皆様方にお詫び申し上げます。  
残された期間の中で頑張りますのでご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。  
さて、1月28日、大網白里市市制施行10周年記念の式典が大網白里アリーナで開かれ、国会議員、自治体関係者ら来賓を含む約200人が出席して節目を祝いました。  
市制の功労者として68人・6団体が表彰されました。大網ロータリークラブは、善行表彰をいただきました。また、個人表彰に於いては、消防防災功労賞・小倉光夫会員、産業功労賞・矢部慎一会員、保健衛生功労賞・鈴木文夫会員、安原晃一会員がそれぞれ表彰されました。長きにわたり社会貢献してきた方々に与えられる大変名誉ある表彰を頂きましたこと、ご報告申し上げます。  
以上 会長挨拶と報告を終わります。ありがとうございました。

## 会員・会員夫人誕生祝



四之宮由己 会員夫人 四之宮 睦子 様  
佐久間 猛 会員夫人 佐久間 幸子 様  
板倉 孝雄 会員夫人 板倉 幸子 様  
安原 晃一 会員夫人 安原 恵里香 様  
大越 将司 会員夫人 大越 真美 様

清宮 建治 会員

皆様、おめでとうございます。

## 第8回理事会報告

協議・報告事項 行事予定

- ① ひすいかい子ども食堂の支援について  
第4回開催 令和5年3月26日(日)  
寄付金 3月第一例会にてお渡し
- ② クラブ規定(見舞金)の見直しについて  
会員配偶者の病氣  
(現) 2週間以上臥床の場合 10,000円

(改正) 1週間以上臥床の場合 10,000円

\*セミナー会議及び今後の行事予定\*

### ● 3クラブ合同親睦ゴルフコンペ

期日: 2023年2月6日(月)

場所: 南茂原カントリークラブ

集合時間: 8時20分 スタート: 9時04分

OUT・IN 10組

プレー費: 12,000円(昼食付・昼食時1ドリンク付・キャディ付・税)

参加費: 2,000円 懇親会費: 6,000円

※プレー終了後、別会場(竹りん) 18時より懇親会

参加者(敬称略): 小高、西岡、清宮(満)

石田、吉原、高野、星野

### ● 第4回会長・幹事会 開催

期日: 2023年2月17日(金) 18:00

会場: 竹りん

会費: お一人 10,000円

参加者: 小高会長・高山幹事

### ● 第46回RYLAセミナーについて

期日: 2023年2月18日(土)~19日(日) 1泊2日

場所: 南房総・岩井海岸 網元の宿 甚五郎

参加者: 齋藤幸男会員

### ● IMについて

期日: 2023年2月21日(火)

受付開始 13:35 開会点鐘 13:45

閉会点鐘 16:15 懇親会: 16:30

場所: 九十九里 ヴィラそとぼう

登録料: クラブ全員登録 1人5,000円

送迎バス無 会員車出し 交通費1台/2,000円

### ● 環境セミナー

期日: 2023年3月4日(土)

登録開始 13:30 点鐘 14:00

閉会点鐘 16:10

場所: 三井ガーデンホテル平安の間

参加者: 高山幹事

交通費支給

### ● 第1回 会長エレクト研修セミナー

期日: 2023年3月18日(土)

登録開始 9:30 点鐘 10:00~16:45

懇親会 17:00~

場所: ホテル ニューオータニ幕張 2階

登録費: 8,000円(懇親会参加者のみ)

大越会長エレクト出席

### ● 第7グループ 会員・家族親睦ゴルフ大会

期日: 2023年3月24日(金)

8時07分スタート予定

ゴルフ場へ7時30分(スタート時間の40分前)

場所: 東千葉カントリー倶楽部(西コース)

参加費: プレー料金 キャディ付 14,980円

(昼食込、飲物代別途)

セルフ: 10,980円(昼食込、飲物代別途)

会費: 4,000円(表彰式不参加の方は3,000円)

参加者名: (敬称略)

小高、西岡、高野、星野、吉原、石田、清宮(満)

### ● 第2回会長エレクト研修セミナー(オンライン開催)

期日: 2023年3月25日(土)

登録開始 8:00 点鐘 9:00~12:30

場所: ホテル ニューオータニ幕張 2階

大越会長エレクト出席



立命館大学 経営学部 経営学科  
深澤 俊也 様



本日は、皆さまの貴重なお時間を頂いて、お話をさせていただけるということで、私の経験の中で、何を話すことができるのかということ考えた結果、本日は、「進路決定プロセスと私の将来」という内容でお話させていただこうと思います。

私は、県立千葉商業高等学校を卒業した後、現在立命館大学経営学部にて在学しております。専攻としては、財務会計や税務会

計などの会計学、そして商業教育学という分野であります。

若者の進路の決定について、経営者の皆さまが知ること、これに何の意義があるのか。言い換えるならば、労働者の背景(キャリア)について深く知ることは、何につながるのか。まずは、これについて考える必要があると思います。私の考えとしては、この知る意義は、組織論の研究の「ミシガン研究」によれば、業績よりも、人間的な側面を重視することで生産性が上がるという記述があるため、このような労働者人格の形成に影響を与えるキャリアを知り、経営管理に活かすことには、意義があると考えます。

次に、私の進路選択の事例から、考えてみようと思います。まず、中学生の頃の私はスキルの取得が必要であると考えました。2034年までに、仕事の5割がAIや機械によって代替されると言われている中で、生きていくためには、自分自身の希少性を高めていく必要性を強く感じました。一般に商業高校の生徒の目標でもある、公認会計士や税理士といったような会計専門職はこの5割に入ると言われていました。しかし、私は、ここで「マネジメントの業務であったり、コンサルティングの業務であったりは、これによって置換されるのか?」という疑問が生まれ、会計専門職はAIによって代替されることはないのではないかと思いました。この私の予想は当たっており、後に定説として、会計専門職はこれらの業務があるために、容易に置換されることはないと言われています。

また、近年において、偏差値一辺倒の教育になってしまっていることに、疑問を覚え、自らの進路選択においては、偏差値を下げてでも、自分のやりたい学問を選ぼうと考えていました。そして、学問の本質(≒疑問を解決していくための能力)というものは、偏差値で決まるものではないと感じていました。実際に、この選択は正しかったと、今でも思っています。近年では、2022年の共通テスト直前の東京大学前の殺傷事件の事例を見て、偏差値のみで評価を下すことに関しては、社会的にも疑問視されてきているという流れを感じます。

これらのことから、会計スキルの取得・マネジメント業務やコンサルティング業務への興味・疑問について考える力を総合して考えたところ、商業科が適切なのではないかと考え、それを志望し、入学しました。

次に、高校での学びと大学の選択について、お話ししようと思います。まず、私の出身高校である、県立千葉商業高等学校の学びについて振り返ると、単に、スキル一辺倒の教育ではないと考えています。社会人基礎力の定着・商業教育(実学)としての側面・多様化する進路ニーズに対する対応、大別してこの3つの分野に分けることができるのではないかと思います。そんな中、私は、立命館大学に進学しましたが、なぜこの選択をしたのかということ、会計学をもっと学びたいということや、日商簿記検定1級を取得したいということ、また、自分の興味のある分野の教授がいたということ、この3つの条件を達成することのできる大学が、立命館大学であったからです。

特に、日商簿記検定1級に関しては、立命館大学経営学部の取り組みとして、会計キャリアプログラムが挙げられます。この取り組みは、会計専門職へのキャリアパスとして、学内に、専門学校の教師を招聘し、学内に、日商簿記1級の講義を設置したものであります。このような取り組みは、立命館大学以外には、行っておらず、独自の取り組みとして、非常に評価できるものであると考えています。

次に、私の将来と目標に関して、お話ししようと思います。まず、先述したように、日商簿記1級の取得、そして、税理士の簿記論・財務諸表論の取得、そして立命館大学・経営学研究科への早期入学を目指しております。また、この大学院に入学し、企業の税回避行動について研究したいと考えております。そして、その後の目標としては、研究と実務家を兼ねる税理士になるということです。実務の分野では、日本を支える中小企業から信頼されるような、そして、学術の分野では、日本に貢献できるような、そんな税理士になりたいと考えています。



まとめとして、このような今まで歩んできた進路のお話をすることによって、短い時間でも、人物像について、少しでも理解していただけたのではないのでしょうか。このように若者の進路決定についての考えを聞くと、その関わる人の人格を理解することに、一役買うと思います。

本日は、貴重なお時間をいただきまして、ありがとうございました。